

高山義浩 / たかやまよしひろ

沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 副部長

沖縄県 政策参与

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 参与

日本医師会総合政策研究機構 非常勤研究員

東京大学医学部保健学科、山口大学医学部医学科卒。九州医療センター、九州大学病院にて初期臨床研修後、2004年より佐久総合病院にて総合診療と在宅医療を学ぶ。厚生労働省を経て、2010年より沖縄県立中部病院において感染症診療に従事。また、同院に地域ケア科を立ち上げ、退院患者のフォローアップ訪問や在宅緩和ケアを開始。2020年2月より新型コロナウイルスの世界的流行を受けて、厚生労働省参与を併任。著書に『地域医療と暮らしのゆくえ 超高齢社会をともに生きる』（医学書院、2016年）、『高齢者の暮らしを守る 在宅感染症診療』（日本医事新報社、2020年）など。